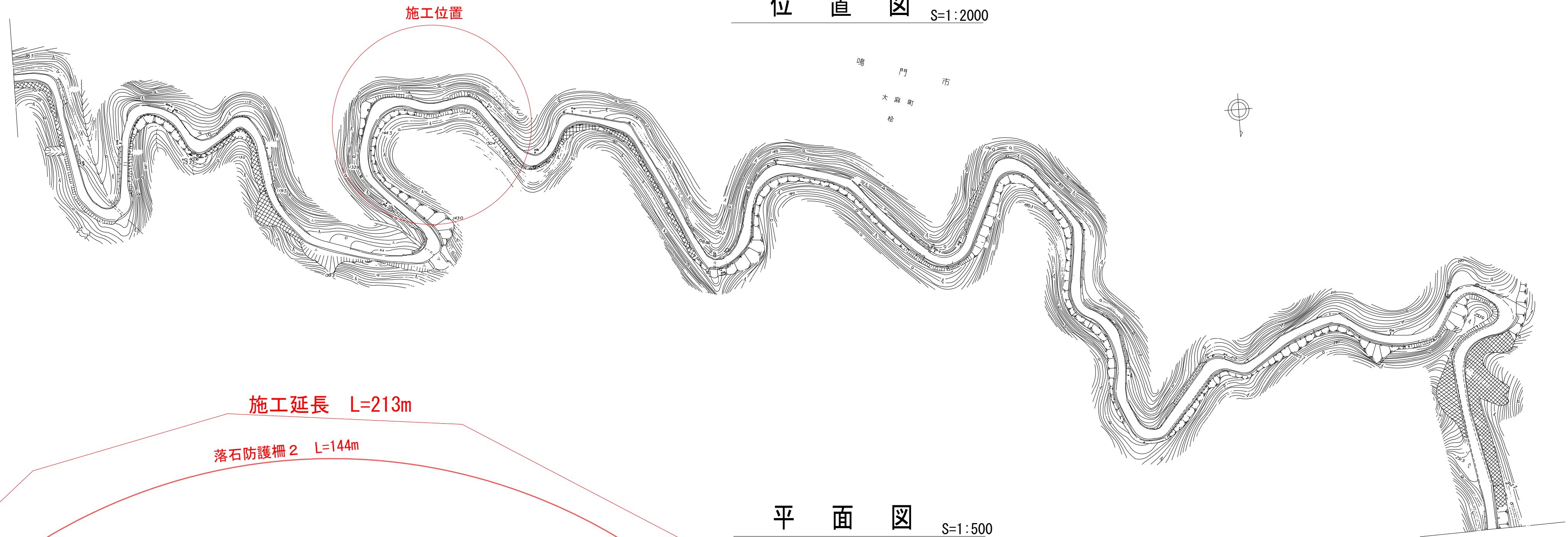
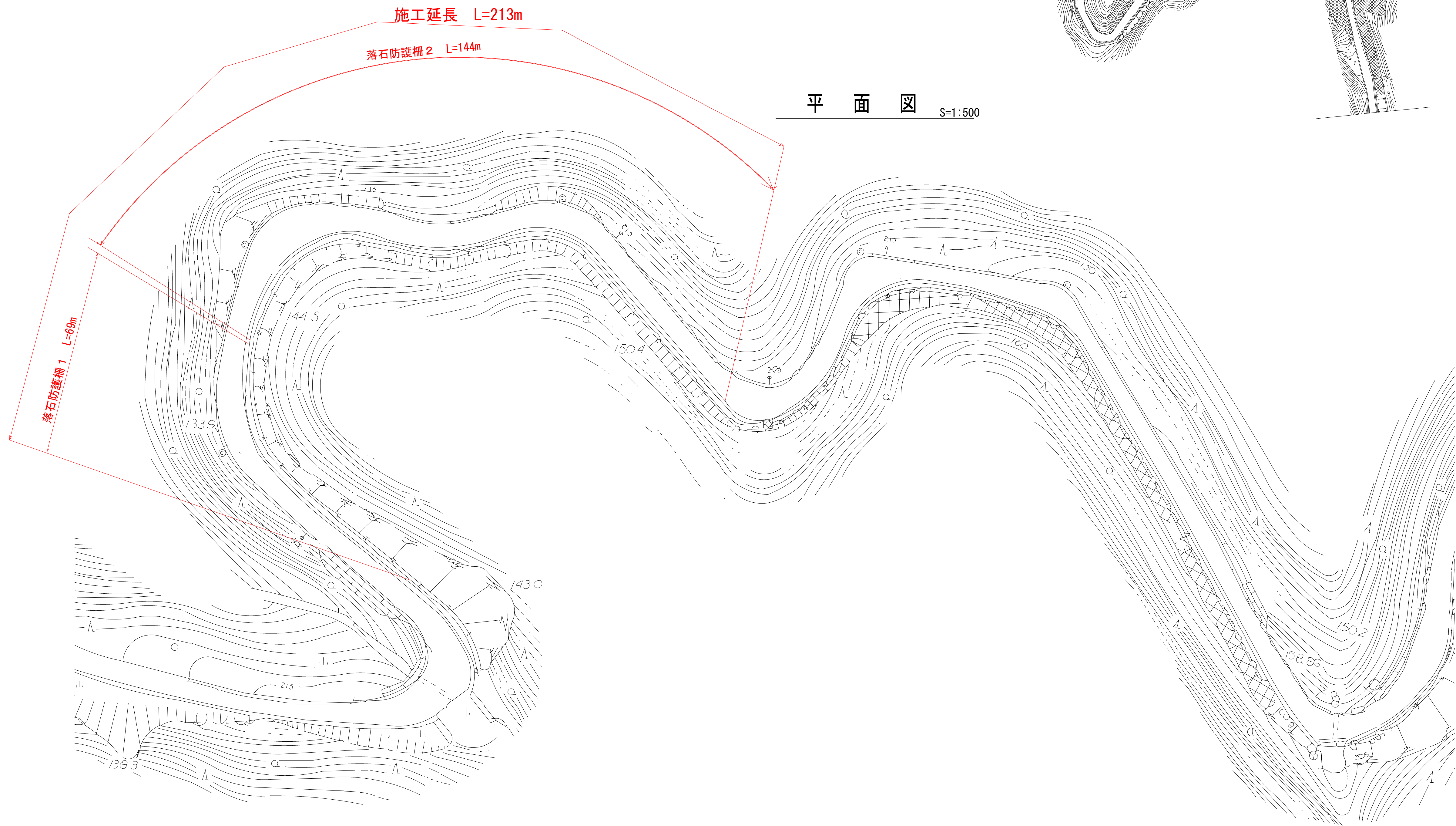


位置図 S=1:2000



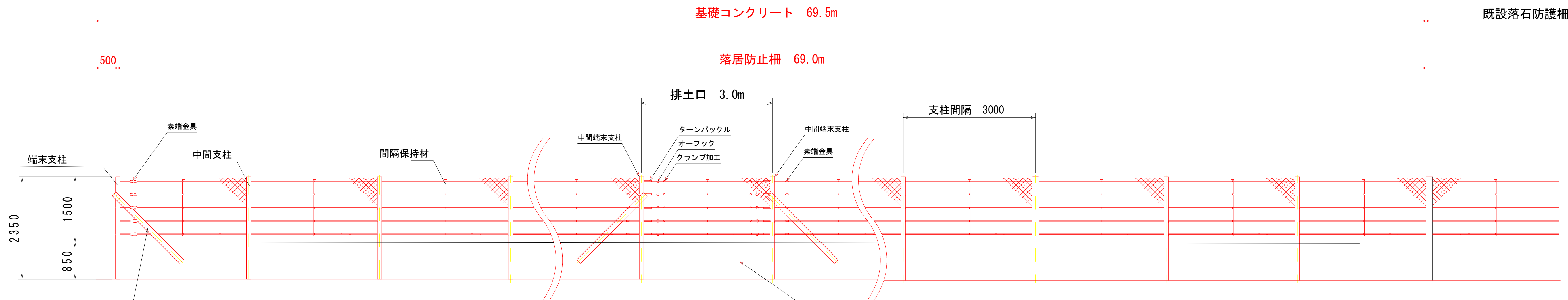
平面図 S=1:500



工事名	R2徳島 徳島北灘線 鳴・大麻松 落石防護柵修繕工事		
路線名等	徳島北灘線		
工事箇所	鳴門市大麻町松		
図面名	位置図・平面図		
縮尺	図示	図面番号	1/3
事業者名	徳島県東部県土整備局〈徳島〉		

落石防護柵詳細図 1

S=1:50



既設落石防護柵

内張支柱

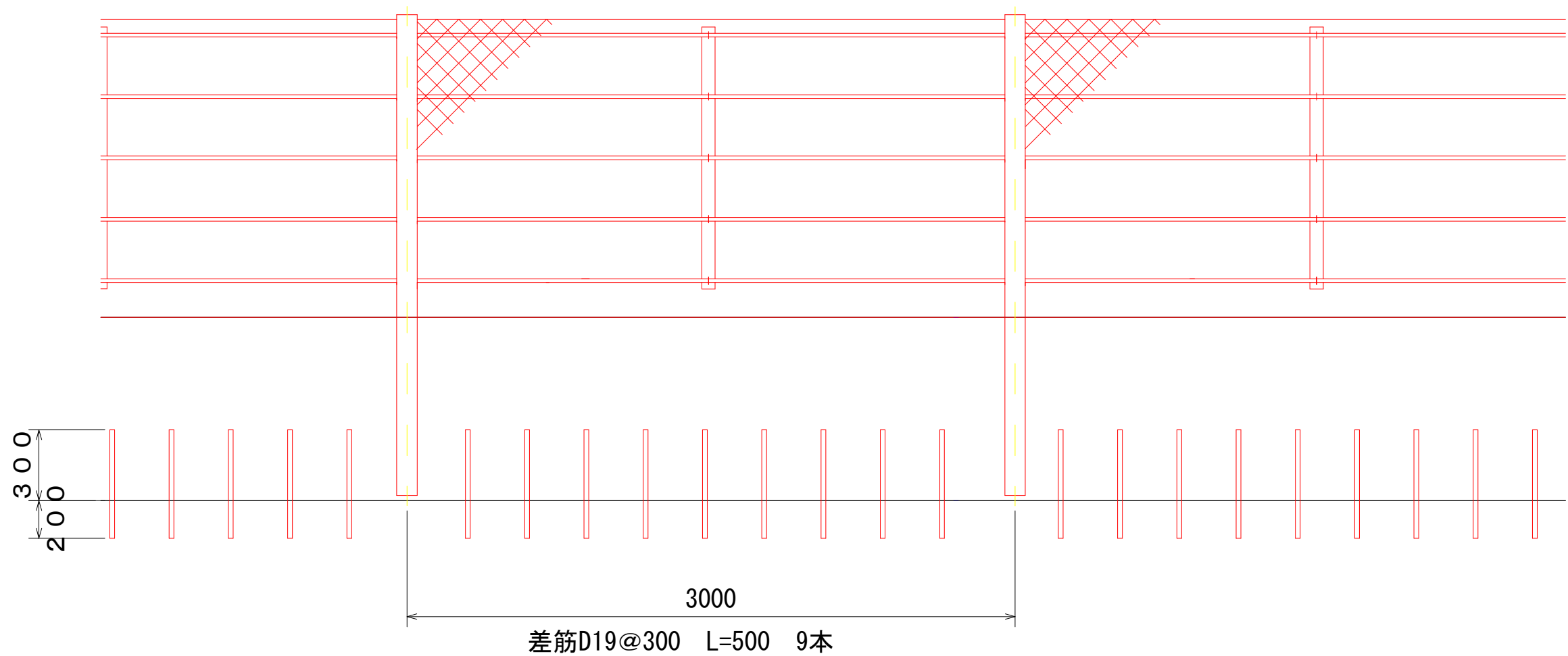
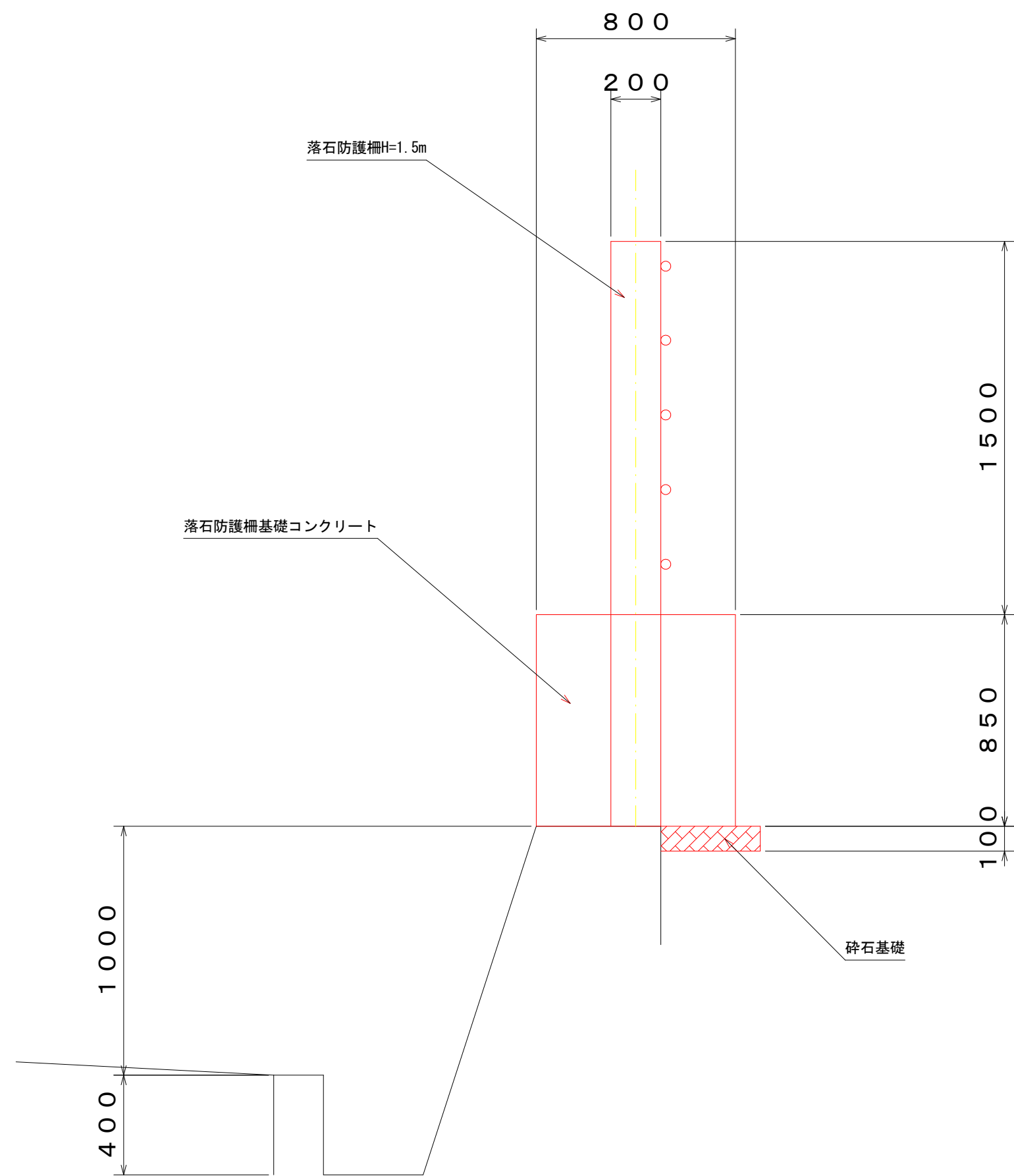
注：既設防護柵の内周りとなるため若干の延長修正が必要となる場合は、支柱間隔Wは、 $3\text{ m} \geq W$ とする事。

1工区 落石防護柵工材料数量

端 末 支 柱	1 本
中 間 支 柱	20 本
中間端末支柱	2 本
ロ - プ	345 m
金 網	69 m
間 隔 保 持 材	23 本

コンクリート擁壁 H=850

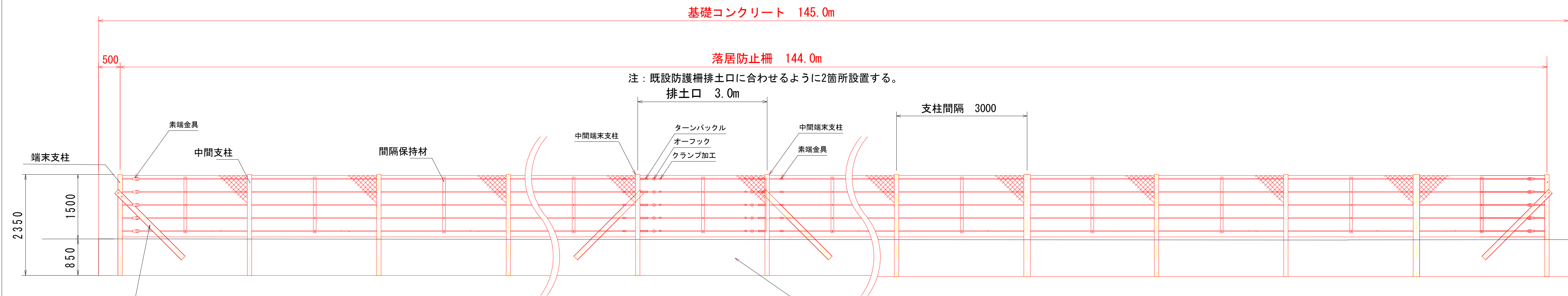
コンクリート $0.8 \times 0.85 \times 69.5 = 47.3 \text{ m}^3$
型枠 $0.85 \times 2 \times 69.5 = 118.2 \text{ m}^2$
碎石基礎 (t=100) $0.4 \times 69.5 = 27.8 \text{ m}^2$
差し筋D19 $9 \times 22 = 198 \text{ 本}$
 $198 \text{ 本} \times 0.5 \times 2.25 = 223 \text{ kg}$
足場 $1.4 \times 69.5 = 97 \text{ 掛 m}^2$



注：基礎目地は既設擁壁目地に出来るだけあわす事。
既設落防支柱は500程度残存させて基礎止めとする。

工事名	R2徳島 徳島北灘線 鳴・大麻段 落石防護柵修繕工事		
路線名等	徳島北灘線		
工事箇所	鳴門市大麻町段		
図面名	落石防護柵詳細図 1		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 3
事業者名	徳島県東部県土整備局〈徳島〉		

落石防護柵詳細図 2 S=1:50



内張支柱

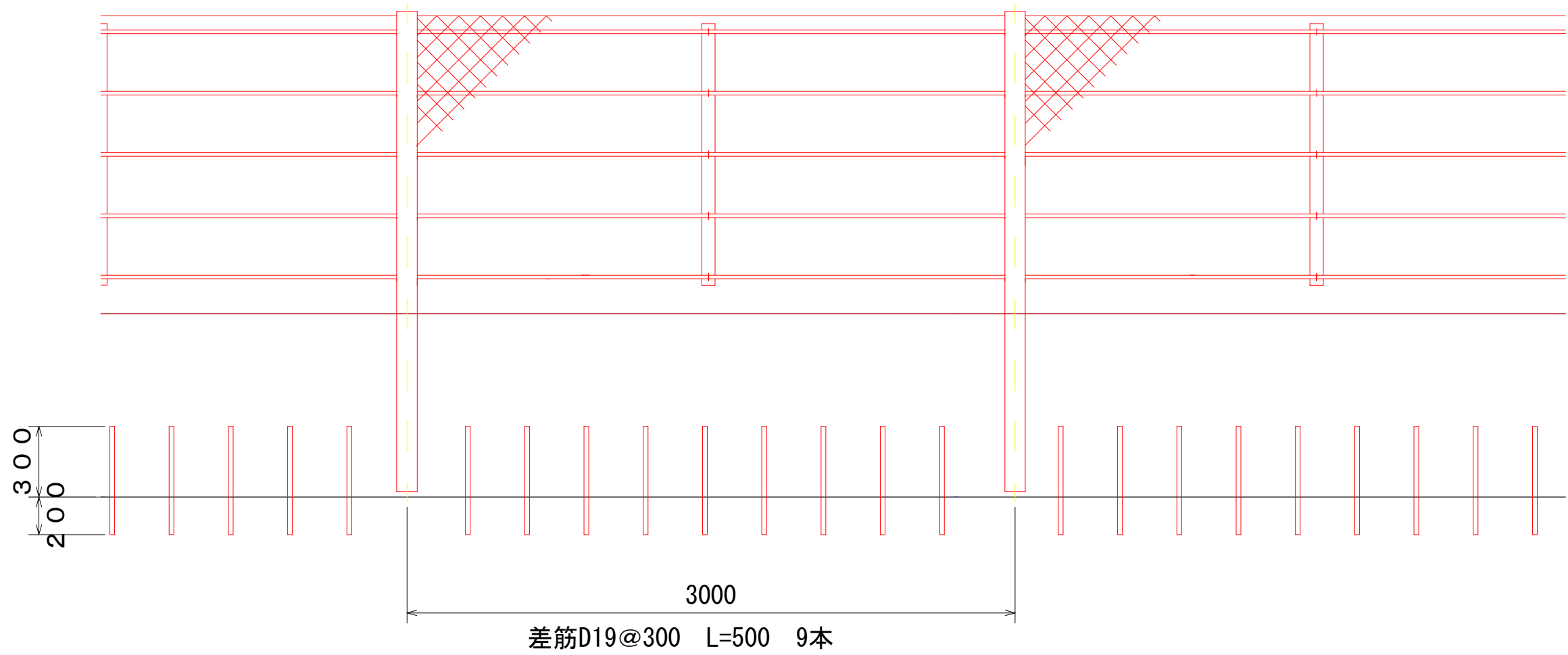
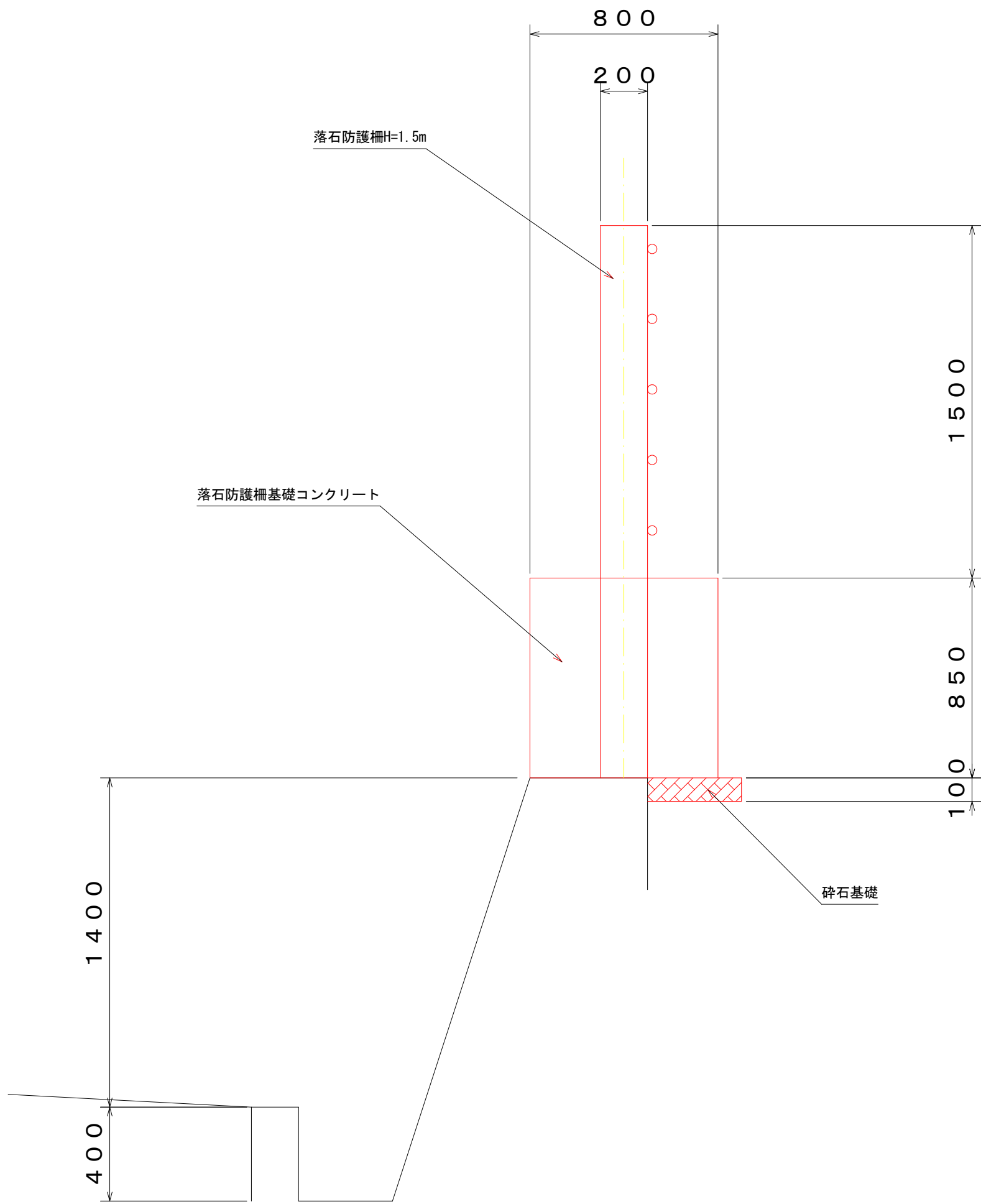
注：既設防護柵の内周りとなるため若干の延長修正が必要となる場合は、支柱間隔Wは、3m≧W とする事。

2工区 落石防護柵工材料数量

端末支柱	2本
中間支柱	43本
内張支柱	8本
中間端末支柱	4本
ロ-プ	720m
金網	144m
間隔保持材	48本

コンクリート擁壁 H=850

コンクリート 0.8*0.85*145=98.6m³
型枠 0.85*2*145=246.5m²
碎石基礎 (t=100) 0.4*145=58.0m²
差し筋D19 9*48*=432本
432本*0.5*2.25=486kg
足場 1.8*145=261掛m²



注：基礎目地は既設擁壁目地に出来るだけあわす事。
既設落防支柱は500程度残存させて基礎止めとする。

工事名	R2徳士 徳島北灘線 鳴・大麻検 落石防護柵修繕工事		
路線名等	徳島北灘線		
工事箇所	鳴門市大麻町検		
図面名	落石防護柵詳細図 2		
縮尺	図示	図面番号	3 / 3
事業者名	徳島県東部県土整備局〈徳島〉		